



9月度 隊活動

9月になりました。ボーイ隊としては年度計画スタートの月になり、この先1年をかけて各種スカウト技能を磨き、来年8月に予定されている千葉県キャンボリーにて成果を見せることとなります。

年度最初の活動は資材点検と、基礎訓練としてA型テントの設営・撤営、及び進級・進歩の状況把握と目標設定を行いました。

現段階ではコロナの影響がくすぶっている中、宿泊を伴うキャンプは出来ませんが、「そなえよつねに」でいつでもキャンプができるよう、コンテナ倉庫内の資材を全て出して点検しまして、なぜか鍋が無いなど点検して良かったところでした。A型テントの設営技術はまだ未だです、キャンボリーに向けた訓練もあるでしょうから引き続き頑張りましょう。進級・進歩についてのスカウトの目標、リーダーも目標に沿えるよう活動計画を練っていきます。スカウト自身も進級手帳やスカウトハンドブックを見ながら、少しずつでも進められるといいですね。

<班長・次長 任命>

令和2年9月から3年8月

バッファロー班

班長 安田一輝くん

次長 弓削田 温くん

ハヤブサ班

班長 岩月隆乃介くん

次長 中谷 拓くん

かつて、少年らしさがあまり見られない少年がいた。体も強いほうではなく、活動的でもなく友だちをひきいる性格でもなかった。しかし1冊のスカウトハンドブックを読むにつれ、だんだんとスカウトとしての生き方や技術を学び、いつの間にかりっぱなスカウトになっていたのである。

自分の責任を果たすこと。
物に動じない強い心。
たくましい体。
...君たちに期待している。

<ウッドバッジ実修所> ボーイ隊長;土橋

9月18日～22日、少し肌寒い御殿場の富士山麓「国立中央青少年交流の家」にて行われた、ウッドバッジ実修所に参加してきました。

3年前に野外活動スキルを学んだ研修所に続くもので、実修所では自分自身が学ばなければならないことを見出す場です。同じ班には神戸・奈良・愛知など全国から参加した指導者もいて、同じ様な悩みや活動内容が広がる情報を共有したりしました。この研修はこの先も続きます、皆様にご協力いただく場面もあろうかと思えます。スカウトたちのため引き続き努力しますのでよろしくお願いします。

2020年10月発行 第350号
市原第7団ボーイ隊長 土橋一弘
2020年10月度テーマ ; 未来にひらける

スカウト諸君へ

10月以降の隊活動予定

テーマ ; 未来にひらける

活動目標 ; 自ら考え判断する力を養う。
人生に有用な知識と技術を修得する。

プログラム ; 救急法

ソング ; この道を行く P24, 山鳩 P48

当番班 ; ハヤブサ班

日時	場所	集会	内容
11日(日) 18時～	姉崎公民館	班長会議	10月、11月活動
未定		班長訓練	救急法
未定	未定	班集会(各班)	10月活動
25日(日)	アネッサ	隊集会	救急法

<活動状況写真>

